

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年3月28日

計画の名称	山陽小野田市における安全・安心で計画的な都市公園の整備と適正な公園緑地の配置計画の策定			
計画の期間	平成26年度 ~ 平成28年度	( 3 年間)	交付対象	山口県山陽小野田市
計画の目標				

- ①山陽小野田市公園施設長寿命化計画に基づき計画的な施設の改築・更新を行い、子供や高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる地域交流の拠点としての都市公園の充実を目指す。  
 ②山陽小野田市緑の基本計画を策定して市内における適正な公園緑地の配置計画を策定する。

計画の成果目標（定量的指標）	①健全度調査を実施した14公園・148施設中、D判定またはC判定となっている9公園・20施設の内15施設について、H28までに改築・または補修し、改築・補修が必要な公園施設の割合を14%から4%にす ②山陽小野田市緑の基本計画を策定して適正な公園緑地の配置計画を策定することにより、都市計画決定したまま長期未着手となっている12公園について、見直し方針を策定する。		
定量的指標の定義及び算定式			

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
①健全度調査において、改築・補修が必要な公園施設の割合	14%	14%	4%	
②都市計画決定後長期未着手となっている公園の見直し方針策定公園数	0公園	12公園	12公園	

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価		
実施体制	実施時期	
山陽小野田市社会資本総合整備計画事業評価委員会設置・運営要領に基づき、事後評価委員会を実施し、評価結果を踏まえ事後評価書を作成。	事業終了後 公表の方法	山陽小野田市ホームページに掲載

1. 交付金事業の進捗状況

全体事業費		合計 (A+B+C)		76万円	A	76万円	B	0万円	C	0万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%				
A1 都市公園・緑地等事業																
番号	種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30			
A1-1	公園	一般	山陽小野田市	直接	山陽小野田市	山陽小野田市公園施設長寿命化対策支援事業	浜内緑地公園他8公園における児童施設等の改築	山陽小野田市						69		
A1-2	公園	一般	山陽小野田市	直接	山陽小野田市	山陽小野田市公園事業特定計画調査	緑の基本計画策定一式	山陽小野田市						7		
小計														76		
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
小計														0		

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

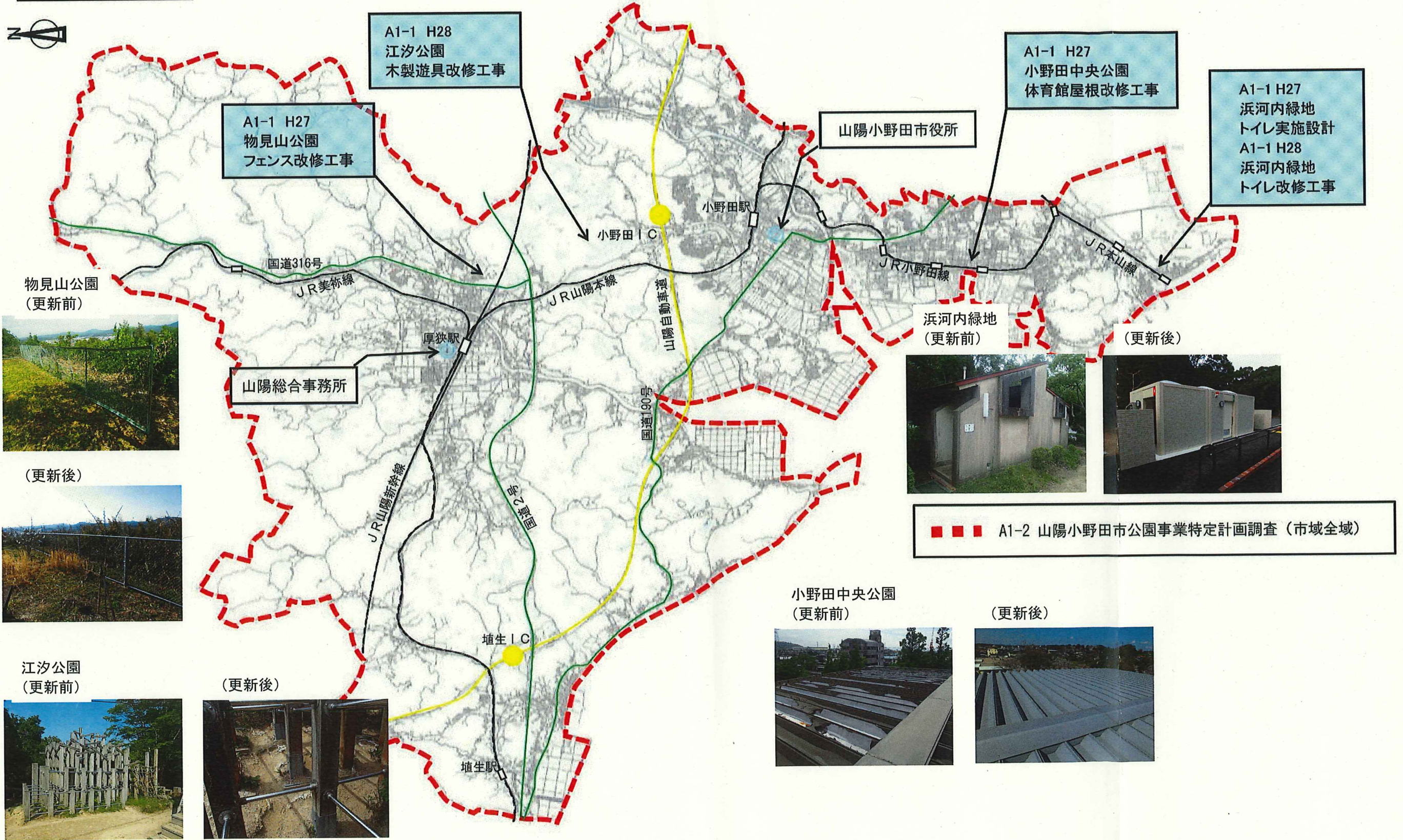
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	<p>①老朽化したトイレを改築したことにより、テニスコート等の利用者が安心して利用できるようになるなど、利便性の向上が図られた。 また、体育館の屋根を改修することで、施設利用者が雨の日でも安全・安心に利用でき、利用促進が図られた。 ②山陽小野田市緑の基本計画を策定して適正な公園緑地の配置を計画することにより、長期未着手となっている公園の見直し公園数を決定することができた。</p>			
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因
	①健全度調査において、改築・補修が必要な公園施設の割合	4%	4%	コスト削減に努めながら改築・補修を行うことで、目標を達成させた。
	②都市計画決定後長期未着手となっている公園の見直し方針策定公園数	12公園	14公園	詳細な調査を行い、長期未着手公園だけでなく、部分的な供用をしているものの全域の供用の必要性が低いと判断された公園を追加することで、目標値以上となった。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				

## 3. 特記事項(今後の方針等)

<p>①日常点検、定期点検等により、公園施設の安全性を維持するとともに、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な施設の長寿命化対策を推進する。 また、残りの4%の施設については、現在使用不可等の対応としているが、廃止を含め、適正な処理を行う。 ②緑の基本計画に基づき、山陽小野田市都市計画公園の見直し方針を策定し、効果的で利便性の高い公園整備を推進する。</p>
---

計画の名称	山陽小野田市における安全・安心で計画的な都市公園の整備と適正な公園緑地の配置計画の策定		
計画の期間	平成26年度～平成28年度 (3年間)	交付対象	山口県山陽小野田市

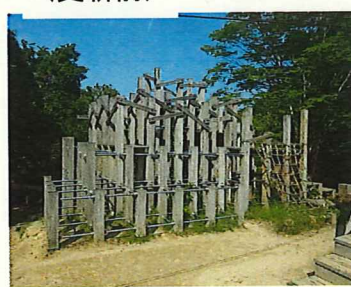
山陽小野田市位置図



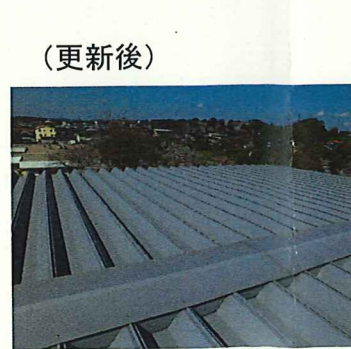
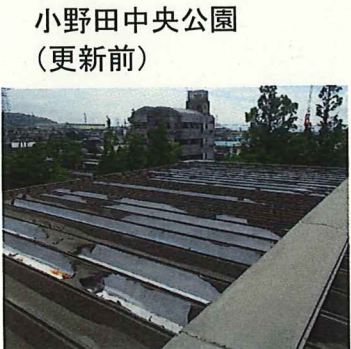
(更新後)



江汐公園 (更新前)



(更新後)



■ ■ ■ A1-2 山陽小野田市公園事業特定計画調査 (市域全域)